

串挿し計算

さて、売上表は意外と簡単だったと思います。

例えば毎月の売上を別 sheet に作成して、特定商品の年間売上高を知りたいときなど、sheet をまたがって計算してくれる串挿し計算が便利です。

串挿し計算は、各シートの同一セルを計算するのが基本です。

一番良い方法は、作成した売上表の sheet ごと別 sheet にコピーし、個数などの月によって変化のある数値を削除（空白）にすることで、セル番号違いなどのトラブルは起きません。

【編集】 ⇒ 【シート】 ⇒ 【移動またはコピー】

sheet に名前を付けるときは、
【新しい名前】を編集します。

* 名前は各 sheet のタブを右クリック
することで、後からでも編集が可能です。

- 末尾に挿入 - を選択して
OK をクリックします。

Sheet1 のコピーである Sheet1_2 が
作成されます。

33			
34			
35			
36			
37			
◀ ▶ ▶ ▶ 上半期 下半期 年間売上 ▶			
シート 3 / 3			

ここでは、上半期売上表を 2 つの
sheet にコピーし、個数のみ削除
しておきます。
名前を下半期と年間売上に変更
しています。

フルーツ売上表			
	単価	個数	
林檎	8		エラー:509
蜜柑	111		5661
バナナ	75		750
メロン	13		221
			小計 エラー:509
			消費税(5%) エラー:509
			合計 エラー:509

数値が入らないうちはエラーがありますが、
気にしないでください。

年間売上 sheet で合計したいセルを
アクティブにします。

フルーツ売上表			
	単価	個数	
林檎	8	=SUM(B3:B3)	
蜜柑	111		5661
バナナ	75		750
メロン	13		221
小計			6704
消費税(5%)			336
合計			7040

オート SUM (Σ) をクリック

推測で入っている B3:B3 は
気にしないでください。

フルーツ売上表			
	単価	個数	
林檎	8	9	72
蜜柑	111	30	3330
バナナ	75	7	525
メロン	13	12	156
小計			4083
消費税(5%)			205
合計			4288

上半期の同じセルを【Shift キー】を
押下しながらクリックします。
このとき赤枠になり、計算式入力
ボックスの () 内が B3:B3 が、
(上半期,C3) に変化していることを
確認します。

フルーツ売上表			
	単価	個数	
林檎	8	11	88
蜜柑	111	21	2331
バナナ	75	3	225
メロン	13	5	65
小計			2709
消費税(5%)			136
合計			2845

下半期 Sheet に移動し、【Shift キー】を
押下しながら、同じセルをクリックします。
() 内が (上半期,C3:下半期,C3) と
なりますので、確認が出来たら【Enter】を
押下します。

フルーツ売上表			
	単価	個数	
林檎	8	20	160
蜜柑	111		5661
バナナ	75		750
メロン	13		221
小計			6792
消費税(5%)			340
合計			7132

自動的に年間売上 sheet に移動します。
上半期と下半期の合計個数である 20 が
表示されています。

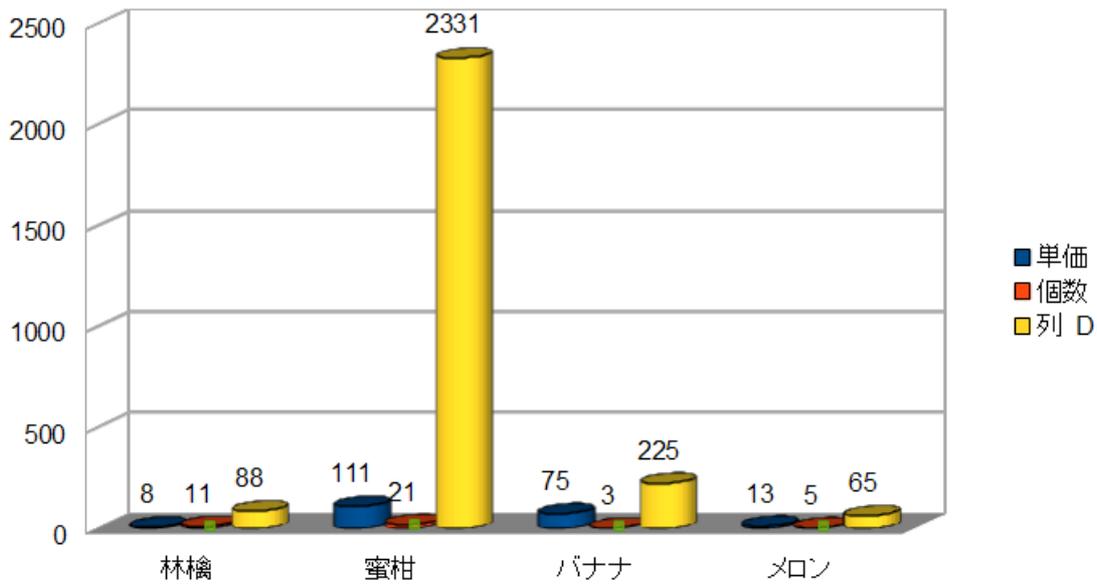
合計 20 となったセルをアクティブにして、オートフィルでほかの項目に数式をコピーします。

フルーツ売上表			
	単価	個数	
林檎	8	20	160
蜜柑	111	51	5661
バナナ	75	10	750
メロン	13	17	221
小計			6792
消費税(5%)			340
合計			7132

全ての項目が計算されました。

ワンポイント：消費税が少数点以下切り上げだと、上・下半期の消費税の合算と、
串刺し計算の小計の 5% とでは 1 円の狂いが生じています。
年間売上の消費税をオート SUM で上・下半期消費税の合計にすることで
狂いがなくなります。

* =SUM(上半期.D9+下半期.D9)



グラフも **Writer** 同様、オートフォーマットグラフ機能で簡単です。
 グラフ化したいデータ範囲を選択して、ツールバーのグラフアイコンをクリックするだけ。
 あとはウィザードでお好みの設定をしてください。

ポイントはグラフ化したいデータには、列も行も項目を設定しておくことです。
 それを怠ると凡例にあるように、【列 D】などと表示されてしまいます。